

選管委員会が表彰されました



昨年9月の県知事選について、任期満了の市議選と同日であり、また、2度の台風直撃や新型コロナの影響があった中でも、知事選の投票率が前回から上がったこと、ミスが一つもなかったことから、石垣市選挙管理委員会が表彰を受けました。(表彰式は1月20日に実施。)

◆市選管：山城ヒロ子委員長コメント

本市初のダブル選挙で、絶対にミスが許されないなか、地域の協力、市職員・OBらの協力を頂いた。また、有権者の皆さまには、台風直撃のなか、多くの方が投票に足を運び円滑な投票にご協力をいただき感謝申し上げます。引き続き、ミスのない選挙事務に努めてまいります。

(写真は2月3日、市長表敬訪問の際に撮影。)

人権擁護委員委嘱（新任）



1月18日、荷川取美和子さんが法務大臣より人権擁護委員を委嘱されました。任期は令和7年12月31日までの3年間です。人権擁護委員は、地域住民からの人権相談を受け、問題解決の手伝いをしたり、法務局と協力して人権侵害による被害者の救済をしたり、地域のみなさんに人権について関心を持ってもらえるよう啓発活動を行っています。

本市では、八重山人権啓発活動地域ネットワーク協議会等を中心に、講演会、人権の花運動などが実施されています。

◆再任委員のお知らせ

森永用朗氏(4期目) ※協議会会長

前盛善博氏(3期目) 翁長珠江氏(2期目)

県食生活改善推進員連絡協議会表彰



1月14日に行われた沖縄県食生活改善推進員連絡協議会30周年記念式典にて、市民の健康を保持するため、食生活改善に関する活動を積極的に取り組んできたことが称えられ、石垣市から2名が表彰されました。

清水ちか子さん(市食生活改善推進協議会会長)は、島野菜をふんだんに使用したあぶら控えめの調理実習や、玄米味噌づくり体験など、工夫を凝らした食育活動の取り組みが評価され、仲嶺科子さん(同会会員)は、長年にわたり協議会の会計や会計監査などに努め、石垣市食生活改善推進協議会を陰ながら支えたことなどが評価されました。

(写真は2月17日、健康福祉センターで撮影。)

eスポーツによる地方創生連携協定



2月9日、“eスポーツによる地方創生”を目指す連携協定が締結されました。eスポーツの教育的価値について市内に広く理解を深める為の活動を行うと共に、eスポーツの普及を図りながら、新たな産業の創出やIT人材を育成し、eスポーツを通じて若者から高齢者、障がい者を含む全ての人々が活躍できる社会の実現を目指しています。

今後、市内児童生徒向けの体験講座やeスポーツ大会の開催が予定されていて、ゲームを通して、プログラミングや映像配信・編集の技術を習得し、大会などの企画・運営力などを高めることで、地域の活性化を目指します。